

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)九州三菱自動車販売本社ビル建替計画(東工)	階数	地上8F
建設地	福岡県福岡市中央区薬院三丁目22,23,31,32,33,34,3	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	850 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,250 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、飲食店	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2021年1月25日
敷地面積	1,879 m ²	作成者	三菱地所設計
建築面積	1,374 m ²	確認日	
延床面積	10,412 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 83%

③上記+②以外の 83%

④上記+ 83%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
快適で省エネルギーな執務環境を提供する高スペックなオフィスビルを実現		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
北面ファサードは全面複層ガラスのカーテンウォールにより採光を確保。	ゆとりのある階高設定と整形でフレキシビリティの高い平面計画。 節水器具等、高効率な設備機器の採用。 警固断層に配慮した耐震性能を確保	本社ビルに相応しいシンボリックなファサードデザイン
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
東西面への高遮熱Low-eペアガラスの採用。 設備システムの高効率化に配慮。	節水型器具の採用	附置義務台数以上の駐車施設の確保等、交通不可抑制に配慮

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される